

放課後子どもサポートプログラム「まっく」

■陶芸に挑戦（門別）

8月25日、9月15日、まっく（門別）「陶芸」を門別公民館で開催し、9名が参加しました。

門別ことぶき学園の専科でも講師を務めている逢坂法子氏を講師に招き、2日間に分けて形作りと陶芸用バステルを使つての絵描きと色塗りを行いました。

今年は全員で同じ形の湯呑と、その他に各自1～2つ好きなものを作成し、それぞれが特徴のある作品を作り上げていました。



■けん玉づくり（富川）

9月5日から7日の3日間、まっく（富川）「けん玉づくり」が新光町生活館で行われ、60名の参加者が集まりました。

ペットボトルと段ボールを使ってけん玉を作る教室で、複雑な構造でしたが、一つひとつ説明をしっかりと聞き、真剣に取り組む姿が見られました。

完成後も友達同士でけん玉の技の回数を競い合うなど楽しんでいる姿が印象的でした。



■木工教室（富川）

9月20日から22日の3日間、まっく（富川）「木工教室」が新光町生活館で開催され、71名の参加者が集まりました。

新ひだか町「木工房よしの」の吉野健氏を講師に招き、木のできた素材を使い作品を作りました。

土台を統一して作り、あとの飾りつけは参加者が用途によって思い思いに作るという工程で行われ、写真立てや鉛筆立てなどさまざまな用途を考えながら一生懸命作成していました。



■アート教室（厚賀）

9月29日、まっく（厚賀）「アート教室」が厚賀コミュニティセンターで開催され、18名の参加者が集まりました。

町内在住の画家 千代明氏を講師に招き、自然の素材を使ったアートを教えていただきました。今回はテーマを設けず、砂や石ころ、貝殻などをダンボールに貼り付けていくというもので、あらかじめ集めておいた素材の中から思い思いのものを選び、素晴らしい作品を作り上げていました。



門別ことぶき学園第5回本科「温泉マイスター濱野まさひろ講演会」

9月5日、門別ことぶき学園第5回本科「温泉マイスター濱野まさひろ講演会」が門別総合町民センターで行われ学園生24名が参加しました。

濱野さんは、温泉ソムリエ協会認定「温泉ソムリエマスター」、厚生労働省認定「温泉入浴指導員」の資格をお持ちで健康増進のため入浴法を講演いただきました。

シャワーと入浴の違いや道内のおすすめの温泉の情報などの説明を、学園生はメモを取るなど熱心に聞いていました。



第44回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバル

9月11日から10月9日、第44回町民スポーツの集い・スポーツフェスティバルが町内の各施設で開催されました。

初日の「自治区・職域対抗ソフトボール」を皮切りに、日高町教育委員会や体育協会加盟団体が大会を開催し、バドミントン・バレーボール・バスケットボール・野球・硬式テニス・パークゴルフ・卓球・ゲートボール・テニポンなど、全14種目が行われました。

自治区・職域対抗種目には各地域・職場からチームが出場し、各種目とも熱戦が繰り広げられ、期間中は多くの町民の方がスポーツの秋を満喫していました。

